

スマートバス停を新たに2基導入

～公共交通の省力化とリアルタイムの情報提供～

自動運転車両が停車するバス停に、実証実験としてスマートバス停(株式会社 YE DIGITAL 開発)を期間限定で新たに2基導入しました。

【スマートバス停】

スマートバス停とは、デジタルサイネージにバスの運行時刻表や運行系統図を表示することに加えて、その他の告知文や広告などを遠隔で更新し表示可能なバス停です。今回新たに導入する2基のバス停は、動画配信が可能なモデルと、消費電力を抑えてソーラーパネルを使用したエコモデルです。

【設置の目的】

「自動運転サービスとの連携」による実証実験を行い、公共交通サービスの更なる利便性・効率性の向上を目指します。また、遠隔での情報更新という特性を活かし、バス停における情報発信を積極的に行います。

【設置場所】

- ルフラン Bタイプ(動画配信モデル)
- Aコープ山川店前 Cタイプ(エコモデル・ソーラーパネル)
- 山川市民センター Dタイプ(楽々モデル・乾電池) ※ルフランに既設していたバス停



Bタイプ (ルフラン)



Cタイプ (Aコープ)



Dタイプ (山川市民センター)

【設置期間】 令和4年3月末まで

【問い合わせ先】

みやま市 企画振興課 地方創生係
担当:吉田
TEL:0944-64-1550